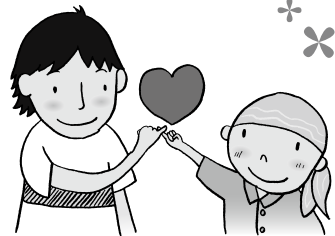


GIFT



特定非営利活動法人骨髄バンクサポート新潟 ニュースレター Vol. 17 (2014年6月発行)

これからの骨髄バンクについて

いよいよ今年1月1日より「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」が施行されました。これにより骨髄バンク（1つ）と臍帯血バンク（6つ）の国際協力窓口が一本化されたり、臍帯血移植を含む主治医相談窓口が骨髄バンクに設置されたり、骨髄バンクに臍帯血案件も審議できる委員会体制も整備される事になり、患者さんにとってより良い移植治療に向けた環境が整い始めました。また、患者やドナー、国民が知りたい情報を手軽に入手できる日本赤十字社によるポータルサイトの設置も決まり、普及啓発を担うことになった日本赤十字社も積極的に動き出しています。

このような変化の中、新潟県においては約9,800人のドナー登録者のうち、40代50代が占める割合が20代30代より多いため、新規登録者数より55歳で登録抹消される人数の方が圧倒的に多い状況が続いています。これからは県内の若い世代の方々へ移植治療により多くの患者さんが社会復帰を果たしていることを知ってもらい、命の尊さや生きる喜びを感じ、骨髄バンクへの理解や協力が繋がるようボランティア団体として活動して参りますので、引き続き皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

理事長 斉木 桂子

患者・患者家族の方よりメッセージ



小林 美友

私の母は白血病の患者でした。発病したのは私が小学校4年生の時でした。学校から帰ってくると、母が入院したことを

聞いてビックリしたのを覚えています。その時は風邪が悪化したためと聞いていましたが、そうではなく、白血病という病気で治らないだろうとお医者さんに言われました。妹が二人いたので、寂しいというより、しっかりしなくてはという思いが私の中にわいてきました。それでも、病院が家から遠く離れた場所に転院することになり、会うことが減ってしまいとても寂しかったです。しかしその病院で骨髄移植をすれば治るといわれ、家族みんなで喜びました。その母も移植をして15年がたち、今ではおばあちゃんになり、孫と毎日元気に楽しく過ごしています。そんな姿を見ることが出来て本当によかったと思っています。私も母になり当時の母の想いが少しは理解できるようになりました。長生きしてたくさん孫の面倒をみてくださいな、おばあちゃん（笑）



一枚の写真

十日町市 渡邊 雅之

手元に一枚の写真があります。その写真は、娘の成人式の晴れ姿を入院中の私に見せたいという妻の思いで、入院する病室の廊下で前撮りをしたものです。

私は、中越地震の翌年、急性骨髄性白血病で一年間の入院生活を送りました。骨髄移植をしたものの、次から次へと深刻になる病状に、明日は生きることが出来るだろうか希望を失いかけたことも何度かありました。しかし、そんな私を支え、励ましてくれたのは、紛れもなく家族です。そして、たくさんの皆様のおかげで、生きる勇気と希望をもつことができました。三年ほどの休職後、社会復帰し、この春無事に定年を迎えることができました。

娘は昨年結婚し、孫ができました。この写真を撮った頃のことを思い出し、今生きているありがたさをかみしめています。



プロスノーボーダー 荒井 'daze' 善正

皆様が一步踏み出す勇気を持って活動を続けてくれたおかげで僕は命を救われました。これからもたくさんの命を救ってあげてください。

お知らせ

6月17日（火）をもちまして「献血ROOM@東掘ふるふる」が閉所致します。

新潟県の献血ルームは、「献血ルームばんだい ゆとりろ」・「献血ルーム 千秋」の2か所になります。

これまで、献血とドナー登録にご協力いただきました皆様に御礼を申し上げます。また、これまで以上に宜しくお願い致します。



第6回通常総会のご報告

平成26年5月11日(日)上越市市民プラザにて第6回通常総会が行われました。

平成25年度事業報告・決算報告、平成26年度事業報告・予算、役員選任、定款の一部変更などの審議がなされ、承認されました。今年度も宜しく申し上げます。

◆平成25年度収支決算報告

【収入の部】		【支出の部】	
会費収入	316,000	関係機関との連携事業	108,486
寄付金収入	1,181,715	患者とその家族に対する支援事業	153,632
事業収入	209,090	環境づくり事業	17,008
雑収入	8,436	普及啓発事業	1,240,568
		その他付随する事業	198,735
		管理費	726,277
合 計	1,715,241	合 計	2,444,706



《当期繰越金》 1,715,241 - 2,444,706 = -729,465

《次期繰越金》 前期繰越金額 2,252,378 + 当期繰越金額 -729,465 = 1,522,913

◆平成26年度事業計画

- 関係機関との連携事業
 - ・ドナー募集事業（集団・献血並行）
 - ・語り部事業
- 骨髄提供しやすい環境づくり事業
 - ・ドナー登録説明会事業
- その他付随する事業
 - ・チャリティーバザー
 - ・チャリティーゴルフ
 - ・イエローシート呼びかけ
- 患者とその家族に対する支援事業
 - ・患者とその家族向け医療講演会
 - ・タオルハンカチ贈呈事業
- 普及啓発事業
 - ・作文コンクール
 - ・会報誌発送及びホームページ
 - ・模擬ドナー登録会（6月14・15日県立高田高校）
 - ・学習会



◆役員紹介

- 理事長 齊木 桂子（再任）
- 副理事長 小島 充（再任）
- 理事 石井 智子（新任） 小林 俊夫（再任）
- 小林 昌美（再任） 曾山 尚幸（再任）
- 高橋 健（再任） 水澤 泰維（再任）
- 事務局長 小林 昌美（兼務）
- 監事 岩澤代志子（再任）

【新理事の紹介】

- 石井智子さん



今年度より、理事の任を受けさせて頂く事になりました。どうぞ宜しくお願い致します。小学校でのボランティアの縁でこの活動を知り、子供と共に、活動のお手伝いを少しながらしてきました。これからもこの活動が多くの方の励ましになれるよう、努力してゆきます。

今年もやります!!

●第4回骨髄バンクにまつわる命の作文コンクール

対象：新潟県内の小学生・中学生・高校生
 内容：骨髄バンクや骨髄移植に関する体験談、関係書籍やDVDから命について考える作文。1200字以内(題名、学校名、学年、氏名含む)
 締切：平成26年9月20日学校単位あるいは個人でご応募ください。郵送のみ受付
 応募先：NPO法人骨髄バンクサポート新潟（P4参照）
 *詳しくはホームページをご覧ください。



●チャリティーゴルフコンペ

10月4日(土)曜日 柏崎石地シーサイドカントリークラブにて開催致します。会員の皆様のご参加をお待ちしております。



◆活動報告

☺ 集団ドナー登録会

平成26年1月25日土曜日アピタ新潟西で集団ドナー登録会が開催されました。

新潟県と新潟市主催による初めての試みで新潟県内のボランティア3団体がお手伝いして(当法人からは3名参加)10時から15時までたくさんの方に登録の呼びかけを行い、15名の方に登録して頂きました。新潟市内での登録会は久しぶりだったので、これからももっと多くの方に普及啓発もかねて骨髓バンクが広がる事を願っています。



☺ 幸せの黄色いレシートキャンペーンの呼びかけ

1月2月と2カ月続けて呼びかけをしました。15時から17時までの2時間でしたが、お買い物をしているお客さんに黄色いレシートの投函をお願いしました。知っているようで知らない方が多く、毎回投函するとどうなるのかと聞かれます。レシートの合計金額の1%分がイオンさんからギフトカードでプレゼントして頂けるキャンペーンです。毎月11日は骨髓バンクサポート新潟のボックスに投函してください。

☺ 新潟県骨髓バンク事業連絡協議会に参加

毎年年度末に新潟県主催で開催されます協議会が2月21日行われ、斉木理事長と小林事務局長の2名が参加しました。公益財団日本骨髓バンク、新潟県赤十字血液センター、新潟市保健衛生総務課、新潟県福祉健康対策課、ボランティア団体(3団体)が一堂に集まり、平成25年度の骨髓バンク事業の状況や問題点について話し合いました。

☺ 語り部

3月14日(金)上越市立上杉小学校5・6年生に『骨髓バンクと通して命について考える』というタイトルで理事長斉木桂子が講話をしました。骨髓バンク〇×クイズでは、正解の度に「えっ〜」「ふ〜ん」といった反応があり、興味深く聞いてくれましたが、骨髓移植の体験談で、この治療によって助かる命と助からない命に話が及ぶと真剣に聞き入っていた姿が大変印象的でした。骨髓バンクへ関心を持ち協力への第一歩となれば幸いです。

☺ 幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式

4月12日土曜日イオン上越店の幸せの黄色いレシートキャンペーンの贈呈式に参加しました。毎回多くのお客様から当法人へレシートの投函をしてもらいます事に感謝いたします。今回は呼びかけをすることで投函率が上がる事を教えてもらいました。総会でも取り上げられましたが、理事がやればいいのかという観念を打ち破って、是非一緒に声掛けをしましょう。詳しくは事務局にご連絡ください。

☺ 湯沢花祭りにて説明会とチャリティーバザー

4月29日火曜日昭和の日に越後湯沢ライオンズクラブの方に声をかけてもらい、説明会とチャリティーバザーを開催してきました。危ぶまれた天候にも恵まれ、本当に多くの方が花まつりに来ていました。ライオンズクラブの皆さんからも骨髓バンクのチラシを配って下さり、お手伝いしてもらいました。説明会は一人の方でしたが、真剣に聞いて下さいました。後日登録して下さいました。後日登録して下さいました。



☺ 学習会

5月11日第6回通常総会の後で、骨髓バンクに関する学習会を行いました。正会員の皆さんからドナー休業補償等についてご質問が多く聞かれ、事務局サイドももう一度見直すいい機会になりました。また、資料として配った全国的レベルで広がりつつあるドナーや企業に対しての補償制度が重要であることを認識しました。



☺ タオルハンカチ贈呈

5月22日(木)新潟県立中央病院へタオルハンカチを贈呈してきました。入院病棟で直接患者さんへはお届けできませんでしたが、希望をもって治療して頂けるよう祈っております。



◆登録会スケジュール（休日・献血並行）

- 新発田保健所
6/19（木）新潟リハビリテーション大学 9/7（日）（株）新発田ショッピングセンターコスモタウン
- 新津保健所
7/9（水）（株）原信五泉店 2/25（水）五泉市保健センター
- 三条保健所
9/26（金）（株）三條機械製作所 9：00～11：30/13：00～15：00
11/19（水）富士通フロンティック（株） 9：00～10：30/13：30～15：30
11/23（日）田上町総合保健福祉センター 9：00～11：00/13：00～14：30
- 長岡保健所
7/4（金）ユニゾンツール 9/9（火）東京電力（株）事務本館 9/24（水）長岡技術科学大学
12/2（火）長岡赤十字病院 10/12（日）小千谷市総合体育館（健康福祉まつり）
- 南魚沼保健所
7/3（木）湯沢町総合福祉センター 8/8（金）新潟日本電産コパル（株） 9/4（木）魚沼地域振興局
- 上越保健所
8/29（金）日曹二本木工場 9/12（金）上越信金有田支店 11/19（水）日信工業直江津工場
9/8（月）建設業会館糸魚川支部 10/9（木）明星セメント糸魚川工場
- 佐渡保健所
9/4（木）自衛隊佐渡駐屯地
以上、年間の予定をお知らせします。時間については未定です。ご確認の上ご協力下さい。

☆6月の献血並行☆

- 6月3日（火）柏崎市（株）リケン柏崎事業所 9：30～11：20 12：50～15：00
- 6月5日（木）三条市 シマト工業本社工場 13：00～16：00
- 6月16日（月）糸魚川市 糸魚川市役所 10：00～11：30 13：00～16：30



ありがとうございました

（平成26年1月21日～5月20日まで）

【寄付】

- 上原浩治様 ○三国コカ・コーラボトリング株式会社様 ○匿名希望様
- サントリービバレッジサービス株式会社様 ○情報労連新潟県協会様 ○イオン上越店様

【賛助会員】

- 鈴木保子様 ○笠原真理様



◆実施済み集団ドナー登録会（登録人数）

- 1/25 アピタ新潟西 15名
- *長岡千秋献血ルーム
- 2/28 2名 ○3/28 0名

◆日本骨髄バンクの現状（平成26年4月末現在）

	3月	4月	現在数	累計数
ドナー登録者	2,568	2,443	444,984	611,129
内新潟県	10	5	9,787	-
ドナー減少数	1,557	1,604	-	-
内新潟県	47	48	-	-
患者登録者	282	268	2,608	41,671
骨髄移植例数	92	108		16,840

*4月末までの末梢血幹細胞移植（PBSCT）累計数：41件

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員	賛助会員
個人一口 2,000円より 団体一口 10,000円より	個人一口 2,000円より 団体一口 10,000円より
ボランティア活動と一緒に して下さる方 総会での議決権あり	資金援助をして下さる方 総会での議決権なし

振込先口座名 NPO法人骨髄バンクサポート新潟
郵便振替口座 00500-5-97142

骨髄バンクへのお問い合わせ ☎ 0120-445-445

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟

HP <http://kbsniigata.com>

〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 電話 025-546-7337

FAX 025-546-7338 Mail kbsniigata@gmail.com

